



令和6年度 明和営農センターだより12月



平素は、JA事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度も秋冬野菜の出荷が始まりました。今年は、定植時期の干ばつにより生育が遅れていましたが、気温の低下とともに、停滞していた生育も動き出しているかと思えます。今後は、気温が低下する中ではありますが、体調管理には十分に注意していただき、収穫・出荷を行っていただきますよう宜しくお願い致します。



お知らせ

〇明和営農センター年末年始の営業について

令和6年12月			令和7年1月					
29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
休業	休業(棚卸)	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8時45分~17時

※青果物集荷につきましては、上記表と同様ではありません。各品目別に集荷休日は異なりますので、別途各生産者様に御連絡させていただきます。

〇水稻培土・肥料・農薬の注文について

水稻培土・肥料・農薬の注文書の期日が、11月末日となっておりますが、**まだ間に合います！！**
予約いただいた方が大変お得となりますので、できるだけ早めにご注文を、よろしくお願い致します。

☆組合員様の肥料農薬のご購入は、事業利用分量配当(3%予定)の対象となります。

〇廃棄農薬回収のお知らせ

JA多気郡広報誌のはばたき12月号14ページに記載させていただきました通り、廃農薬の回収を実施させていただきます。処分困っている農薬を有償ではありますが、回収させていただきます、適正に処分させていただきますので、是非ご利用下さい。

- ・回収日時 ⇒ 令和7年1月10日(金) 午前9時~11時まで
- ・必要準備物 ⇒ 印鑑・処分費用(当日現金にてお支払いいただきます)

※詳細については、はばたき12月号14ページをご確認下さい。

明和営農センター → ☎0596-52-3047

裏面には、営農指導員だよりを掲載しておりますので、ご覧下さい。



営農指導員たより



今年の秋冬野菜は、台風による大きな被害はありませんでしたが、定植時期の干ばつにより生育はおくれていましたが、気温の低下とともに、生育は動き出しているかと思いません。また、ヨトウムシ等の発生・被害が多く、栽培に苦労された方も多いかと思いません。12月より秋冬野菜の出荷が本格的に始まってきます。寒い時期での収穫作業となりますので、体調管理には十分、気をつけてください。

水稻 良質でおいしい米は土作りから！

長い間土壌改良剤を入れていない。最近収量が減ってきた等はありませんか？多くの水田で「ケイ酸」と「カリ」が不足しています。

水稻は『ケイ酸作物』と言われており、多量の『ケイ酸』が必要となります。冬の間土壌改良剤を散布し、土作りを行いましょ。土壌改良剤を散布することで、ケイ酸・微量元素などが補充され、根・茎・葉が強くなり、倒伏予防・いもち病等の耐病性の向上に繋がります。また、登熟歩合も向上し未熟粒も少なくなる効果も見込めます。

※おすすめの土壌改良剤及び散布量

農力アップ	100kg/10a
リンスター入り農力アップ	100kg/10a
味力アップ	80kg/10a
ケイカル	200kg/10a



ジャンボたにし対策

例年被害の多いジャンボたにしですが、今年は昨年より厳しい寒さと予想されていますが、春の到来も早い予想ですので、例年よりジャンボたにしの動き出しが早くなる恐れがあります。ジャンボたにしは、寒さに弱く、越冬率は高くないですが、暖冬の年は越冬率が高くなり、次年度の水稻作に影響を及ぼす可能性が高くなります。次年度の被害を少しでも減らすため、冬の間に対策を行いましょ。

○冬期の対策

・トラクターによる耕うん

土壌が乾燥している厳冬期にトラクターの走行速度を遅くし、ロータリーの回転速度を速くして土壌を細かく砕くようにします。

越冬個体は、地面から約6cmの深さで越冬するので、深さは浅くて大丈夫です。

※未発生圃場へ貝を持ち込まないように、使用後のトラクターは洗浄しましょ。

年末年始の集荷日程について

いちご	12月29日集荷まで	1月1日臨時集荷4日より通常
白ねぎ	12月29日集荷まで	1月4日より集荷開始
春菊・ブロッコリー	12月28日集荷まで	1月4日より集荷開始
なばな	12月28日集荷まで	1月4日より集荷開始

※品目により集荷日程が異なりますので、ご注意下さい。



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは



明和営農センター 52-3047 まで 担当の営農指導員が対応致します。